

平成23年度 木更津市社会教育委員会会議 第2回定例会 議事録

日 時：平成23年9月17日（土）

午後1時30分～4時00分

会 場：市民総合福祉会館2階 講習室

出席者 石田委員、榛澤委員、宮崎（清）委員、石井委員、宮崎（恵）委員、
平野（則）委員、蘇我委員、李委員、吉田（裕）委員、野中委員
地曳委員、草刈委員
（12名）

事務局 初谷教育長、石井教育部長、北原次長、根本参事兼生涯学習課長、
高橋中央公民館長、戸倉郷土博物館金のすず主幹、小泉図書館副館長、
原主幹、水越主査

1. 開会

事務局)

定例会を開催いたします。本会議は木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されております。本日の傍聴人は0人です。報告いたします。また本日の会議成立に関してですが、委員18名中、12人の出席であります。6人の欠席です。社会教育委員会会議運営規則第3条第2項の規定により会議の成立を報告いたします。

それでは、はじめに蘇我議長に挨拶をお願いいたしたいと思います。

蘇我議長)

こんにちは、大変ご多用中お集まりいただきましてありがとうございます。いくつかお話をさせて頂きたいと思いますが、1番目ですが本日より草刈委員がメンバーとして参加して頂くこととなり、これで全メンバーがそろった事になります。草刈様はご存知のとおり市議会議員もお勤めになりましたし広い視野経験を持ちになっておりますので、有意義な議論を交わせると思います。本日は土曜日に開催しているわけですが、通常会議ですとウィークデイの午後が定番ではございますが、数年前からこの会議の4回のうち1回については土曜か日曜日に開催してはどうかという意見がありましたので、今回はそれにあたります。ただ9月の各種イベント事が多い時期ということもありますので、この辺りをまた考慮しながら、開催日については事務局とも検討していきたいと思っております。

最後に、余談ですが私もだんだん歳をとってきまして、体が硬くなり動かなくなっていました。犬の散歩などをしていましたら、だんだんと体が柔らかくなってまいりました。なぜ突然こんなことをお話したかと申しますと、東日本大震災でこんな事が実際あったそうです。ある方が被災地の避難者にボラン

ティアでケーキを焼いてくれまして、一生懸命作って避難所へ持っていったところ700個分に対して800人の避難者がおり、全員に渡せないと言う問題が起きました。実際色々検討したそうですが、皆さんがもしその避難所の責任者でしたらどう対処しますかと、問いかけてみたいなと思いました。結論を言いますと、その避難所は平等制に欠けるため受取りを拒否したそうです。(ケーキは廃棄されてしまった)この話を聞いて私は「どうなのかな?」「人は歳を重ねてくると思考も硬くなっていくのかな?」と考えさせられました。その思考を少しでも柔軟にしていく為にはどうしたらよいか。私たちが携わっている社会教育や生涯学習は何の為にあるのか、やっぱり思考だとか人との関わりを柔軟にしていくいいキッカケ、づくりになるのではないかなと考えます。本日は3機関(中央公民館・金のすず・図書館)の館長さん等に来て頂いておりますが、皆さんの抱えている問題には、ハード面・ソフト面などいろいろとあると思います。

本日は私達委員に皆さんの思いなどを色々聞いていただいて、今後の各機関の考え方の一有になるといいかなと考えております。

この会議は遠慮なしの会議ですから、思った事があればどんどん発言していただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局)

ありがとうございました。続いて教育長のお話ですが、教育長が到着しだい委嘱状の交付・ご挨拶を頂きたいと思います。それまで会議の方を進行させていただきたいと思います。それでは蘇我議長に進行をお願いします。

議長)

すでに事務局より送られております「木更津市の社会教育施設の現状と課題」についての説明を公民館・図書館・金のすずから説明を聞きたいと思います。資料順にお願いしたいと思います。

説明 中央公民館長：高橋

公民館のホームページの更新について
利用率の横ばい全体的には
サークル育成企画と相談
広報活動の充実
施設所設備の修繕 落雷などによる修繕
市民課業務のほかの業務の増加。

議長)

それではここで教育長がお見えになりましたので、ここで会議を中断いたしまして、委嘱状交付をいたします。

事務局)

ここで草刈委員に委嘱状を交付いたしますので、草刈委員におきましては自席にてお待ち下さい。

委嘱状交付

事務局)

それでは、続きまして教育長にご挨拶いただきたいと思います。

教育長)

皆さんこんにちは。大変大事な会議に遅れました事をここでお詫び致します。遅れてきた者がこんなことを申すのも何なのでございますが、土曜日開催の社会教育委員会議、私は初めて立ったわけでございますが、委員の皆様にとっては如何なものでしょうか。また、本日の会議を踏まえ会議の持ち方等々について皆さんのお知恵を貸していただければと思います。

それから、只今草刈委員へ新しく委嘱をお願いいたしました、ちょっと時期が大変遅くなりまして失礼がありました、社会教育委員会議の前に教育委員会議の承認議決がありまして、教育委員会議と社会教育委員会議、まあタイムラグがありまして今日の辞令になりました事を心からお詫び申し上げます。

それから、今の高橋中央公民館長から説明報告がありましたけれど、丁度今9月の定例議会中でありまして、先週で大体一般質問が終わりました。今回は20人の議員が質問に立たれると言うことで、また特に教育委員会に対する質問が多くございました。その中でも、社会教育関係では青少年の健全育成問題や公民館の新しいあり方、あるいは博物館の事業等々について、主に社会教育・生涯学習関係は石井部長が中心で答弁していただいたわけでございますけれど、私どもの事業を説明してPRするところはPRして御理解していただくよう努めてきたつもりです。また、来週は3日間にわたって決算審査がありまして、前年度の決算の審査を通して教育委員会・市の事業展開はどうであったのか評価点検を受けるわけです。それは取りも直さず私たち自身の自己評価の機会でもあるわけです。実際、昨日も決算審査に備えてそれぞれの課長・館長さん方に決算について説明をいただきました。決算の時期と言うのはそのまま来年の予算編成の始まる時期でもありますので、社会教育委員の方々から忌憚のないご意見・ご指導をいただき、これからの事業に生かしていきたいと思っております。また、来年木更津市は市制施行70周年の区切りのいい年となりまして、市も70周年に寄せて機運を高めていこう、社会教育振興大会・生涯学習フェスティバルなども来年度も計画されると思っておりますが、今年の計画の上にとって来年市制施行70周年を飾れるような道筋を見出していただけることは、大変ありがたいと思っております。桜井公民館も10周年を迎えるということでそう言

う年でもあります。よろしく願いいたします。

事務局) ありがとうございました。それでは議長へ進行をお返しいたします。

議長)

それでは会議へ戻りたいと思います。続きまして、図書館をお願いします。

説明 図書館副館長：小泉

図書館設立80周年記念誌について

図書館業務の現状について

図書館の駐車場の拡張及び玄関改修について

23年度事業計画（ボランティア育成など）について

議長) 続きまして、金のすず郷土博物館をお願いいたします。

説明 郷土博物館金のすず主幹：戸倉

博物館の沿革説明

主催事業の説明（企画展・講座・出張講座など）

市民との共同作業について（木更津文化財ボランティア・博物館友の会）

委員への皆さんへのコーディネーターとしてのパイプ役をお願いしたい。

議長)

議長) ありがとうございました。

それでは皆さんからの質問やご意見をお受けしたと思います。

宮崎委員)

中央公民館の利用にあたりエレベーターを設置する計画はないのでしょうか。

高齢者が多い中3階まで上がるのは大変なので、桜井公民館のように設置していただければ。

高橋館長)

要望してはいるのですが残念ながら。

石井部長)

議会でも質問が出ています。大震災の後、学校の耐震補強工事を行っている段階ですが、それに加えて市民の避難所を伴う市内16ヶ所の公民館につきましては、まず来年度に中央公民館の耐震診断を行い、その結果を持って必要に応じて補強していく施策の中で質問のあった階段の件についても、一緒に考えていくことができるかなと考えております。

石井委員)

郷土博物館の入場料ですが、市民と他市民との差などはあるのでしょうか。

戸倉主幹)

市内・市外同一料金でございます。20名以上の場合団体割引があります。中学生以下、65歳以上は無料となっています。今回の特別展では300円をいただいております。

石井委員)

できれば市内の方についてはもっと安くしていただけると、より身近に博物館へ見に行けるかなと考えます。

図書館ですが、寄贈される方のその他は何ですか？

小泉副館長)

個人で発行された本や読まなくなった子どもの本です。子どもの本などは市内13公民館の図書コーナーへの配分を実施しています。

石井委員)

除籍4527冊とありますが、これは単純に廃棄と言うことでしょうか

小泉副館長)

旅行のガイドブックや料金表などの現状では使えない本や、破損汚損の著しいものです。

石井委員)

震災のときに本棚などが倒れ亡くなった方が多くいたそうですが、図書館では被害などはあったのでしょうか。

小泉副館長)

本棚は全て接合金具等で固定しております。具体的な被害はありませんでした。但し若干(数としては20冊に満たない)本が棚から落ちました。

地曳委員)

郷土資料の保有数は県レベルとしては高いのでしょうか、低いのでしょうか。

小泉副館長)

データとしては持ち合わせてはいないのですが、近隣市で見ますと本市は自慢できる資料数があると自負しております。

地曳委員)

個人の貸出し数が少ないが、そのあたりの対策などは考えているのか。
また、公民館などにある本などは日焼けなどが著しく借りたい気持ちが萎えてしまう。また貴重な郷土資料などは「金のすず」に移管して研究してみてはどうか。図書館・金のすずなどで一体となった研究活用は出来ないのだろうか。

戸倉副館長)

一体活用については検討していきたい。

地曳委員)

研究調査を進めていく学芸員は足りているのでしょうか。

戸倉主幹)

館長含め学芸員常勤4名のうち1名は庶務事務に係っているため、実質学芸員の仕事は2名で行っています。年間事業などを考えると職員は不足しています。

地曳委員)

古文書講座などを行って入館者が増えれば良いなと思って発言したのですが、スタッフがいないと実現も難しいと思いますが、

戸倉主幹)

初級中級の古文書講座を開催し教養者の質を高め、職員（学芸員）の内部調整を図っていきたい。

地曳委員)

熱心な地域研究者パワーを集めて盛り上がっていただければ良いなと考えます。

議 長)

折角の機会ですから私からも意見を言わせていただければと思います。
図書購入費が毎年減額され、今年度は1200万円と言うことですが、人口が増えているにも関わらず予算が減ってしまうのは何とも寂しい。PTAの協力や東ロータリークラブ購入費寄付などの協力者を発掘（依頼）したりして行く必要があるのではないか。また先ほどの地曳委員の発言のとおり公民館の蔵書の見劣り（損傷）が激しいのでその対策をしていく必要や、併せて図書館だけでなく全て（公民館・博物館）の専門職の充実を図っていく必要があるのではないか。財政事情が苦しい中とは思いますが、引続き努力していただきたい。

議 長)

公民館で処理される市民課業務の量はどのくらいなのか。

高橋館長)

公民館の規模にもよりますが、清見台公民館はかなり多いと聞いております。中郷、鎌足公民館などでは1時間に2、3人程度の利用者であるのに対して、清見台公民館などは職員が座っている暇も無いくらい頻りに利用者が来ると言うことです。付け加えて、10月17日から発券機自動交付機が旧出張所と清見台公民館に設置される予定です。住基カードを持っている方は暗証番号にて発券できる機械だそうです。それで事務量が削減されるであろうと言われております。

議 長)

社会教育施設は子ども達(青少年)への施設利用促進について、何か新しい試みをしているのかをお聞きしたい。と言うのは今回の博物館での太刀復元などを見にきてもらう事が難しいような子ども達に見てもらおうような機会を積極的に各機関が実施していく事が出来ないものなのか、お聞きしたい。

戸倉主幹)

博物館では市内約13の小学校に来場していただき、安西家で「むかし暮らし」などを体験してもらっています。また来られない学校などに対しても外に出ていく(出張学習)ことも考えています。君津市はアピタのフロアを展示場として使っているようです。こちらからも学校などへ積極的に呼びかけていきたい。

高橋館長)

サタデースクールなどを各公民館で実施し、各小学校などにチラシなどを配り青少年利用の促進を図っているところでございます。

小泉副館長)

図書館としても「読み聞かせ」など読書を広げる活動を公民館・保健相談センターなど、家庭教育・幼児児童などが集まる機関へ積極的にアピールしていきたい。

地引曳委員)

特別展の入館者数は。

戸倉主幹)

6月11日から8月11日までの3ヶ月間で延べ3200名以上の来館者がありました。また関連事業としましてロイヤルヒルズホテルの会場をお借りして実施した講演会には250名以上の参加がありました。

野中委員)

住まいが木更津ではないので市内の情報などが入りにくいのですが、

安西家や博物館などを紹介するDVDなどは製作されているのでしょうか

戸倉主幹)

いえ、ありません。

野中委員)

是非、DVDなどの製作を試みてもらって小学校などへ配布すればもっと身近に文化施設を感じられるのではないかと、またその中にもっと具体的な授業プログラム等を盛り込み紹介すれば学校の授業として取入れてもらえるのではないかと考えます。簡単なパンフレット作成なども併せて考慮しては。また、図書館ですが、図書仅提供だけでなく学習をする場所の提供は出来ないのでしょうか。お隣の君津市さんの図書館は学生などが利用できる学習室が充実していると聞いております。

小泉副館長)

図書館の資料を使わないで勉強することについては積極的に開放はしておりません。

本来図書館は「自習をするための席貸し」をする(場所)ではないと思っております。しかし、希望も多いとあって使用しない部屋、空いている部屋があれば学習室として開放しております。

野中委員)

最近本(読書)から離れている若者が増加していると聞いているので図書館へ来る機会を増やすキッカケ作りが大切かなと思いました。

私も学生の頃図書館で勉強した事があり、家では集中できないが図書館なら集中できるそんな事で図書館を身近に感じてきたので、そんな役割もあるのかなとお話させていただきました。

議長)

時間となりましたのでこれにて会議を閉じます。

平成23年 月 日
木更津市社会教育委員会議
議長 蘇我 芳章